

黒石

買受適格証明願

農地法第3条の適用を受ける下記土地について、民事執行法による買受けの申出をしたいので、最高価買受申出人又は次順位買受申出人となった場合は、同条の許可を得られるものであることを証明願います。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

黒石市農業委員会長 様

願出人

住 所 黒石市大字市ノ町11番地1号

氏名(名称) 黒石太郎

黒石

記

1. 買受の申出をしようとする土地の所在、地番、面積及び耕作者の氏名又は名称

黒石市			地目		面積 (㎡)	所有者氏名 (名称)	利用者		備考
大字	字	地番	台帳	現況			氏名 (名称)	利用権原	
黒石	市ノ町	100	田	田	2,000	白石次郎			
計					① 2,000				

買受の申出をする農地の内容を記載

2. 買受の申出をしようとする事由の詳細

経営規模拡大のため

3. 願出人又はその世帯員等が現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地					使用収益権を有する土地			
	自作地 (㎡)	貸付地 (㎡)	非耕作地			自作地 (㎡)	非耕作地		
			所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由		所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由
田	10,000					2,000			
畑									
樹園地	4,000								
農地計	②14,000					③ 2,000			
採草放牧地									

世帯で所有している農地の面積を記載

世帯で借入している農地の面積を記載

4. 願出人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

- (1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計
(権利を有する農地の面積+取得しようとする農地の面積) = 18,000 ㎡
- (2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業の用に供する採草放牧地の面積の合計
(権利を有する農地の面積+取得しようとする採草放牧地の面積) = ㎡

①+②+③の合計面積を記載

黒石

全体面積の作付内容を記載

5. 願出人又はその世帯員等の機械の所有状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑				樹園地		採草放牧地
作付(予定)作物	水稻					りんご		
権利取得後の面積(㎡)	14,000					4,000		

(2) 大農機具又は家畜

		農機具					家畜		
確保しているもの	種類	トラクター	田植機	トラック	乗用草刈機				
	数量	1台	1台	1台	1台				
導入予定のもの	種類	S・S	コンバイン						
	数量	1台	1台						

農機具の保有及び導入予定を記載

(3) 労働力の状況

	氏 名	年 齢	性 別	願出人との 関係	職 業	農 作 業 従事日数	備 考 (農作業歴、農業技術修学歴等)
世帯員等	黒 石 太 郎	35	男	本人	農業	150 日	
	〃 京 子	33	女	妻	農業・会社員	60 日	
	〃 一 郎	70	男	父	農業	150 日	
	〃 花 子	67	女	母	〃	60 日	
	外未成年者 2 名				世帯員の氏名、年齢、性別、続柄、職業、農業従事の状況を記載		
常雇							
季節雇・臨時雇		年間延日数 男 日 ・ 女 日					

世帯員の氏名、年齢、性別、続柄、職業、農業従事の状況を記載

6. 周辺農地との関係

願出人又はその世帯員等の取得後における耕作又は養畜の事業が、取得しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組みへの支障、農薬の使用法の違いによる耕作又は養畜への支障等について記載する。)

記載例

周辺は個人営農が主体で集落営農や担い手への支障はなく、農薬の使用については農協の指導等によるため、周辺の農地への農業上の支障はない。

証 明 書

第 号

青森地方裁判所 支部令和 年 () 第 号公告に係る上記土地の買受適格者であることを証明します。

令和 年 月 日

黒石市農業委員会 会長

㊞